

中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】T-SM12

申請日 2025/5/21	承認日 2025/10/20	委員長 印
レジメン登録 2025/10/23	仮承認日	承認者 印

Tarlatamab 1コース目orリチャレンジ	病名	小細胞肺癌	呼吸器内科	医師名 Dr
対象	がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌(3次治療以降)			

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 div. iv. po等	投与スケジュール (日)								
			1	5	8	10	15	20	25	30	
イムデトラ(タルラタマブ)	1mg/Body	div	○								
イムデトラ(タルラタマブ)	10mg/Body	div			○			○			
投与間隔・休薬期間等 : 28日 = 1コース 1コース終了後、【T-SM13】へ移行											

【投与処方例（前投薬など）】

※インラインフィルターを使用する

Day1. 8. 15

レスタミンコーワ錠10mg 5錠
カロナール500mg 2錠

]/po.イムデトラ投与30分前

Day1

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div

- ② メイン【赤-1】 生理食塩液50mL+デキサート注6.6mg /div 15分
- ③ メイン【赤-2】 生理食塩液100mL /div 1時間
- ④ メイン【赤-3】 生理食塩液236mL+輸液安定化液13mL+注射用水(溶解用)+イムデトラ /div 1時間
- ⑤ メイン【白】 生理食塩液1000mL /div 5時間 イムデトラ終了後に投与

Day8

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div
- ② メイン【赤-1】 生理食塩液50mL+デキサート注6.6mg /div 15分
- ③ メイン【赤-2】 生理食塩液100mL /div 1時間
- ④ メイン【赤-3】 生理食塩液233mL+輸液安定化液13mL+注射用水(溶解用)+イムデトラ /div 1時間
- ⑤ メイン【白】 生理食塩液1000mL /div 5時間 イムデトラ終了後に投与

Day15

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div
- ② メイン【赤】 生理食塩液233mL+輸液安定化液13mL+注射用水(溶解用)+イムデトラ /div 1時間
- ③ メイン【白】 生理食塩液1000mL /div 5時間 イムデトラ終了後に投与

【予定投与に施行できなかつたまたは休薬後の再投与量】

最終投与日 最終投与量

Day1 1回1mg 14日以内：再開時はデキサート6.6mg+10mg/Body+補液→その次は10mg/Body+補液
オーダとしては【T-SM12】Day8.15を使用し、2週間あけて【T-SM13】で投与

14日を超える場合：オーダとして【T-SM12】を使用し、Day1.8.15の投与で仕切り直し

Day8 1回10mg 21日以内：再開時は10mg/Body＋補液→その次は10mg/Body
オーダとしては【T-SM12】Day15を使用し、2週間あけて【T-SM13】で投与
21日を超える場合：オーダとして【T-SM12】を使用し、Day1.8.15の投与で仕切り直し

Day15以降 1回10mg 28日以内：2コース目以降のオーダを行っていく
28日を超える場合：オーダとして【T-SM12】を使用し、Day1.8.15の投与で仕切り直し

【投与にあたって】

1コース目もしくはリチャレンジでは、CRS、ICANSの管理のために入院とする必ず入院で行うこと
本剤投与24時間前に2～3Lの水分を摂取し、降圧剤の内服を中断する(水分摂取できない場合は、点滴投与をする)
また、投与後24時間に2～3Lの水分を摂取する(水分摂取できない場合は、点滴投与をすること)

※医学的に禁忌の場合を除く

治療開始時、治療期間中にICANS評価(ICEスコア)を行いGrade評価に応じて医師に連絡を行う指示をいれること

制吐剤セット処方19 2重抗体薬の副作用予防

イムデトラ投与30分前に内服

レスタミンコーウ錠10mg 5錠

カロナール500mg 2錠

中津市立中津市民病院 がん化学療法委員会 <無断転用禁止>

中津市立中津市民病院 がん化学療法委員会 <無断転用禁止>

中津市立中津市民病院 がん化学療法委員会 <無断転用禁止>